

畜産とくトク情報

平成 22 年 11 月 1 日

(通算第 127 号)

問い合わせ先

長野県庁園芸畜産課

電話 026-235-7232

豚丹毒にご注意！

豚丹毒が長野県内で2010年1月頃から増加しています！

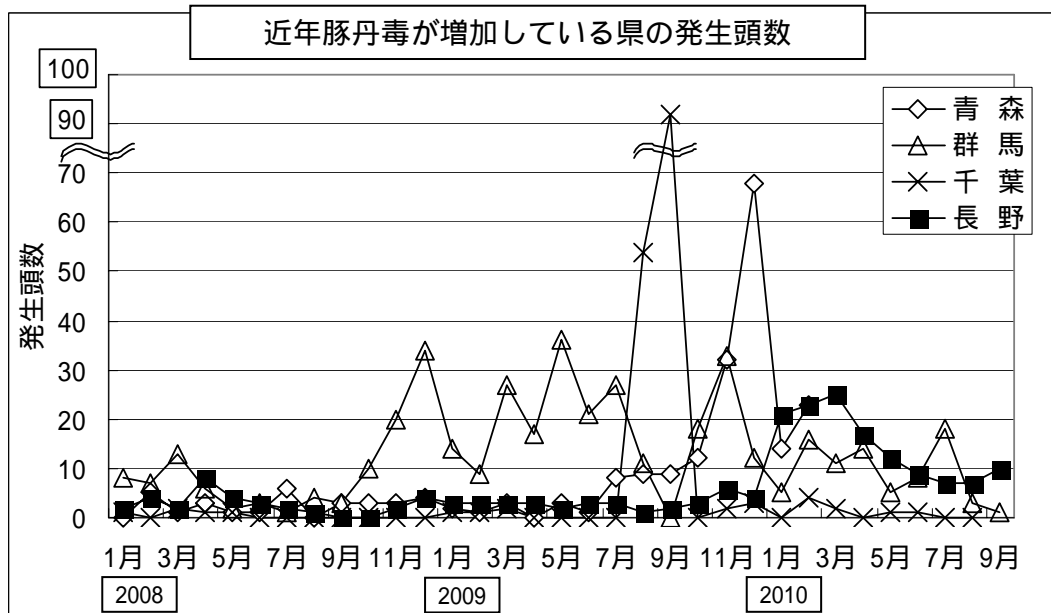
県内の事例

敗血症による急死（約 20 頭）
その後死亡はなくなったものの、
と場で関節炎の摘発が続く

他県でも発生が増加

群馬県：2008 年 11 月頃から
青森県、千葉県など：2009 年 8 月頃から
主として敗血症による急死とのこと

県内外で病原性が強いタイプの豚丹毒菌が見つかっており、
ワクチン未接種豚あるいは接種時期が適切でなかった豚が死亡しています。



豚丹毒の主な症状 ~ 怪しいと思ったら獣医さん、家保へ・・・

急性敗血症型：40度以上の高熱が突発し1～2日の経過で急死

蕁麻疹型：発熱や食欲不振などの症状に加えて、感染1～2日後に菱型疹と呼ばれる特徴的な皮膚病変

慢性型：関節炎の場合、四肢の関節に好発し、腫脹、疼痛、硬直、跛行
心内膜炎の多くは無症状で、剖検、と畜検査で発見される

現在市販されているワクチンは強毒タイプの菌にも効くことが確認されていますので、
ワクチンプログラムを再確認して豚丹毒を予防しましょう。また、豚舎専用の作業靴を使用するか、出入りの際に靴底消毒を徹底するなどして、豚丹毒菌の侵入を防止しましょう。

症例

急性敗血症型



皮膚のチアノーゼ

蕁麻疹型



全身皮膚の菱型疹

蕁麻疹型



限局した菱型疹

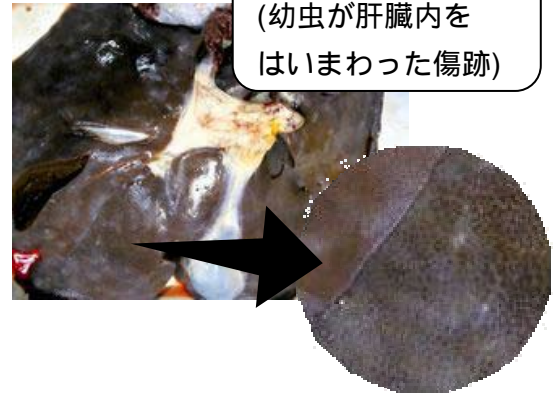
回虫症について

病害

と場段階：肝結節(肝白斑症)の形成 内臓廃棄(肝結節の多くは豚回虫が原因)

農場段階：肺炎 子豚に数日間続く肺炎・呼吸器症状を起こす

腸炎 多数寄生により腸炎、発育障害、腸閉塞などを起こす



肝結節
(幼虫が肝臓内を
はいまわった傷跡)

発生状況

と場段階：県内と畜頭数17万頭中、2万頭(12%) (平成21年度)

農場段階：ほとんど報告なし

肝廃棄以外の実害は少ない、枝肉は大丈夫...
いやいや、呼吸器症状や潜在的な発育遅延は
起きています！



腸内に充満した
成虫



予防法

まずは徹底的に除糞・清掃

虫卵は乾燥・寒冷・薬剤に対し強い抵抗性、完全に殺滅するには70 1分間必要

⇒ 水洗、ブラッシング、スチームクリーナーなどで虫卵除去、殺滅

駆虫 汚染度に応じ下記を組合せて実施

繁殖豚・・・分娩前等定期的な駆虫剤投与により哺乳子豚への感染防止

子豚・・・離乳後、子虫にも効果のある駆虫剤投与

肥育豚・・・肥育舎へ移動直後(体重30~40kg)子虫にも効果のある駆虫剤投与
出荷前60日に成虫用駆虫剤投与

具体的な投薬プログラムは獣医師、家保にご相談ください

家畜保健衛生所	F A X 番号	家畜保健衛生所	F A X 番号
佐久	0267-63-3002	飯田	0265-53-0441
上田支所	0268-25-7160	松本	0263-47-0101
伊那	0265-72-2765	長野	026-227-2665
県庁園芸畜産課	026-235-7481		